

お客様各位

キヤノンITソリューションズ株式会社

## ライトニングFAX バージョン 5.5 リビジョン67 変更内容について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。  
さて、当社製品「ライトニングFAX」(Ver. 5.5-66->Ver. 5.5-67)に  
おいて、下記のような改修を行いましたのでお知らせ致します。

敬具

記

### [強化項目]

以下の機能を強化しました。

#### [システム全般]

◎以下の通信デバイスに対応しました。

<アバール長崎社製 CT Network BOX>

- ・CTBX-104 (アナログ4回線)
- ・CTBX-504 (INS64×2回線)
- ・CTBX-523 (INS1500×1回線)

※「CT Network BOX」ではLANのインターフェースを採用しているため、仮想環境にライトニングFAX  
ドライバを構築することができます。

※Windows Server 2003、Windows Server 2008 環境には対応していません。

◎Dialogic 社製 TR1034 ボードの動作対象から Windows Server 2003 を除きました。

#### [クライアント機能関連]

◎受信した B5 横サイズの FAX をライトニング FAX ビューワから送信、または返信する際に、イメージの右端  
を切らないようにしました。

### [改修項目]

以下の問題点を修正しました。

#### [システム全般]

- ・NTTデータ先端技術社製 VOISTAGE マルチメディアボックスを使用している場合、以下の機能を利用して PDF  
ファイルを出力すると、壊れた PDF ファイルが出力されることがある。
  - ・ライトニング FAX API フィードバック
  - ・受信 FAX イメージ自動格納機能

#### [サーバ機能関連]

- ・自動返信機能の使用中に LFServer サービスを再起動すると自動返信結果が登録されないことがある。

#### [ドライバ機能関連]

- ・24 バイト以上の FAX 番号を指定すると、LFDriver.exe がアプリケーションエラーとなることがある。  
ただし、アバール長崎社製 FAX ボードは修正対象から除きます。

## [クライアント機能関連]

- ・ 電話帳または送信画面から電話帳の宛先検索をすると、アプリケーションエラーとなることがある。
- ・ FAX アイテムを転送またはコピーすると、API タグの内容が引き継がれずクリアされてしまう。

## [その他]

以下の仮想環境での動作を確認しています。

仮想化システム	ゲスト OS	32 ビット	64 ビット
VMware ESXi 5.0	Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise SP1	—	○
VMware ESXi 5.5	Microsoft Windows 7 Professional SP1	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard	—	○
Windows Server 2008 R2 Hyper-V	Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard SP1	—	○
Windows Server 2008 R2 SP1 Hyper-V	Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard SP1	—	○
Windows Server 2012 Hyper-V	Microsoft Windows 8.1 Pro	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 Standard	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard	—	○
Windows Server 2012 R2 Hyper-V	Microsoft Windows 8.1 Pro	—	○
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard	—	○

○：確認済み ー：対象外

※ゲスト OS がサーバー OS の場合、アパール長崎社製 CT Network BOX 用のライトニング FAX ドライバで動作を確認しています。

※ゲスト OS がクライアント OS の場合、ライトニング FAX のクライアント環境として動作を確認しています。

### <前提条件>

仮想環境での利用を計画する場合、次の条件をふまえて検討してください。

- ・ 仮想化システム、ゲスト OS の保守については、お客様の責任でそれぞれのメーカー様、ベンダー様とご契約ください。
- ・ ゲスト OS は、ネットワークの接続も含め正常に動作している必要があります。
- ・ ゲスト OS のリソースは、ゲスト OS の必要分の他に弊社製品の H/W 要件を満たす十分なリソースを割り当ててください。
- ・ 仮想環境に起因する不具合は対応できかねます。

弊社で確認した仮想化システムとゲスト OS のバージョンと違うバージョンを組み合わせた場合の動作については弊社営業にご相談ください。

以 上